

まなぶんか

2017
SUMMER
No.17

Contents

- P.02 みやざき歴史文化館 夏の企画展
むかしの子どもたちの暮らし展
- P.06 おすすめイベント紹介
- P.07 イベントスケジュール
- P.08 まちがいさがし



むがしの子どもたちのくらし展

みやぎ歴史文化館 一階企画展示室

7/15 ▶ 9/3
9:00~16:30
入場無料



大分県豊後高田市の『駄菓子屋の夢博物館』の様子

みどころ ご紹介

紙芝居自転車 (ゼブラ製)

●宮崎県総合博物館 蔵

紙芝居を積んだ自転車をこいで、公園などで「チョーン、チョーン」と拍子木を叩くと、子どもたちが10円玉を握りしめて集まってきます。その10円を払うと、紙芝居を見る権利とあめ玉などのおやつがもらえました。子どもたちはみんな、あめ玉でほつたをふくらませながら、紙芝居に夢中…。昭和の時代まではこんな光景がよく見かけられました。自転車で街角にやって来た紙芝居は子どもたちにとって貴重な娯楽の1つでした。しかし、駄菓子を食べながら紙芝居を見ることも、昭和30年代後半からのテレビの普及とともに消えていきました。

この自転車は、明治34年(1901)高橋長吉氏により創業された「合名会社 ゼブラ自転車製作所」(現 ゼブラ自転車株式会社)で製造されたものです。



駄菓子屋の夢博物館より借りてきた 300点を超す「たからもの」展示

●大分県豊後高田市

おもに昭和20~40年代をメインにした、子どもたちの「おたのしみ」がやってきます。

大分県豊後高田市にある「駄菓子屋の夢博物館」には未公開資料を含め30万点を超す「たからもの」があります。館長の小宮裕宣氏が全国を歩き回って収集したおもちゃ類が所狭しと展示されていて、圧巻です。「子どもたちの思い出を大切にしたい」「子どもたちに夢をあたえたい」「お年寄りにはなつかしんで温かい気持ちになってほしい」…そんな思いが込められた「たからもの」を見ていただきたいと思います。

- セルロイド、ブリキのおもちゃ
- 少年少女雑誌 ●おかしのおまけ
- キャラメルなどの箱や包装紙
- 東京オリンピック関連 など



小小学芸員とバンくん

昭和の時代をタイムトリップ
思い出してみませんか?
ふるさとの風景、
こどものころにあそんだおもちゃ、
なつかしい学び舎…。
何年たっても色あせない
「あのころの記憶」に、心がほっこり。
昭和20~50年代を中心とした
こどものあそび・娯楽・学校・生活の道具、
そして戦後の日本が元気を取り戻した
「東京オリンピック」(昭和39年)関連資料が、
今年の夏のみやぎ歴史文化館を熱くします!!
小学生の夏休みの調べ学習にも
いかがですか?



くらべてみよう

おやつ編

夏休み、きょうのおやつは手作りしてみよう。親子で楽しくクッキング
おうちでかんたん **むかしなつかし手作りおやつ**

ふわふわ、やさしい、
みんな大好き☆

黒糖蒸しパン

【材料】

- 小麦粉 …… 500g
- 黒砂糖 …… 600g
- 卵4個 …… 4個
- 牛乳 …… 500cc
- 酢 …… 50cc
- 重曹 …… 25g

【作り方】

- ①小麦粉と黒砂糖をボールにすべて入れ、しっかり混ぜ合わせる。蒸し器の水を沸騰するまで沸かしておく。
- ②ほかのボールに、卵と牛乳を入れて、しっかり混ぜ合わせる。
- ③小さめのボールに酢を入れ、そのあと重曹を入れて混ぜ合わせる。シュワッと泡が出るので、気をつけましょう。
- ④①②③をすべて混ぜ合わせる。蒸し器が沸騰したら濡らした布を蒸し器の鍋に敷き、生地をゆっくり流し込む。
- ⑤強火で40分、絶対にふたを開けずに蒸す。
- ⑥ふわふわ蒸しパンのできあがり♪

ポイント

◎木綿の布(さらしなど)を濡らしておきましょう。できあがった蒸しパンがはがれやすくなります。
◎黒砂糖は「三温糖」でもできますが、黒糖のコクが物足りなく感じます。100%黒砂糖で、粉末になっているものを選びましょう。かたまりになっているものは、蒸している段階で完全に溶けない場合があります。生地の中にかたまりが残ることがあります。
◎卵は卵黄、卵白すべて使います。
◎酢は、重曹のおいしさを消す役割があります。食酢、穀物酢で大丈夫です。

ちょっとした手みやげにも喜ばれます。子どもさんのオヤツにもぴったりです。親子で、家族で、お友だちで…作ってみてください!



ふわっ、さくっ、カリッ、ジュー

パンの耳がリントウ

【材料】

- パンの耳 …… 適量
- 油 …… 適量
- 白砂糖・きなこ等 …… 適量

【作り方】

- ①フライパンに油を入れ、150℃ぐらいになるまで熱する。
- ②フライパンのヘリからそっとパンの耳を入れ、揚げる。揚げ具合はお好みですが、目を離さないように。
- ③好みの揚げ具合になったら、キッチンペーパーで油をきる。
- ④お好みで白砂糖やきな粉をまぶして、できあがり♪

ポイント

◎パンの耳はすぐに揚がるので、目を離さないようにしましょう。揚げすぎると炭のようにかたくなってしまいますので、気をつけましょう。
◎油を少なめにし、焼くような感じで揚げることもできます。油っぽさを避けたい場合は、油を少なめに。ただし、加熱には気をつけましょう。
◎しあけに白砂糖やきな粉をまぶすと、よりおいしくいただけます。きな粉をまぶすと、きな粉揚げパンのように、横がしが増します。



めんこ



厚紙でできたカードで、表には写真や絵が描いてあります。相手のめんこを地面に置き、自分のめんこを相手のめんこにたたきつけてひっくり返したらもらえる、というあそびです。丸型だけでなく四角い形のものもあり、牛乳びんのふたで代用することもあります。絵柄が多種多様なので、コレクションを見せ合う楽しみもありました。

こうやって見比べてみると、時代によって違いがあって面白いね! 探せばまだまだありそう…他にもないか自分で調べてみよう!

鉄砲類

※現代版は「ビービー弾」

●割りばし鉄砲

割りばしと輪ゴムを使って作るおもちゃの鉄砲です。輪ゴムは割りばし同士をつなぎ合わせるほか、鉄砲のたまとしてつかえます。的に当てたり、飛んだ距離を競い合ったりしました。

割りばし鉄砲を作ってみよう!!

【材料・道具】
割りばし…5本 輪ゴム…6本
ハサミ

【作り方】

- ①割りばしを必要な長さにカットする。
1本…3つ 半分…2つ 4分の1…1つ
- ②カットしていない1本の長さの割りばし3本を巻きつける。
- ③半分長さの割りばし2本を使ってグリップをつくる。
- ④4分の1の長さの割りばしで引き金をつくる。

●銀玉鉄砲

駄菓子屋さんに売られていた男の子向けのおもちゃです。ピストルにパチンコの玉のような弾がセットになっています。子ども向けに作られているので威力は弱く、打ち合っただけです。



あそび編

こま

※現代版は「ペイブレード」

●ペーゴマ
鉄でできた小さなこまです。こまにひもを巻きつけた台などで回して遊びます。相手のこまとぶつけあい、台から落ちたら負けです。よく回るように改造を重ねるのも楽しかったようです。

●こま

こま本体の上下にある芯にひもを巻きつけ、投げて回します。回っている時間を競い合ったり、相手のこまにぶつけたりと、さまざまな遊びがありました。むかしはお正月によくあそばれていました。



炊飯器



- かまど (～1950年代)
- 羽釜 (～1960年代)

宮崎市指定文化財
二見家住宅所蔵

かまどはお湯をわかしたり、煮炊きをする調理器具です。土やレンガ、石などを固めてつくられ、なべや羽釜をかけて下でまきを燃やします。羽釜はご飯を炊く道具です。鉄やジュラルミン(アルミニウムの合金)、アルミニウム製で下半分をかまどの中にはめて火をかけます。火吹き竹でうまく火を調節すると、おいしいご飯が炊けます。厚みのある木のふたは、ご飯の保温性をよくするための工夫です。



宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館所蔵

●ガス炊飯器 (1950年代～)

ガスで炊く炊飯器です。同じところに普及した電気炊飯器に比べて、火力が強く、たくさんのご飯が炊けます。といたお米と水を入れて点火すればつきつきりて火加減を調節する必要はなく、焦げる心配もありませんでした。



●電気炊飯器 (1960年代～)

ガス炊飯器と同じころに使われました。次第にさまざまな機能がついてきて、タイマー予約で指定した時間にご飯が炊けたり、時間短縮して早く炊けるような早炊き機能、おかゆやおこわなどいろいろなご飯を炊くことができるようになりました。

電話



宮崎市佐土原歴史資料館所蔵



宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館所蔵

- 手回し式電話(左) (1890年～1960年代)
- ダイヤル式電話機(右)

1890年(明治23年)12月16日に日本で初めて東京～横浜間で電話サービスが開始されました。1960年代ごろまでは電話局にいる「電話交換手」という人が、電話の取次ぎをしていました。受話器を取ったら今のように直接相手と会話することができませんでした。また、同じころにダイヤル式の電話が出回りましたが、大変高価だったため裕福な家庭にしか置くことができませんでした。1979年(昭和54年)に電話の自動化が完了したことにより、電話交換手による電話サービスは激減し、受話器を取れば直接相手と会話できるようになりました。電話をかけるときは数字が書いてある穴に指を入れ、右方向に回します。

●プッシュホン式電話機 (1980年代～)



1980年代に入るとボタンひとつひとつに数字が書いてある「プッシュホン式」に変わります。押すだけなので、電話をかけるのがとても簡単になりました。さらに、電話機本体にコンピューターが内蔵され、ボタンで座席予約などができるようになりました。



●携帯電話 (1990年代～)

むかしは電話機は職場や家庭など、限られた場所に固定して置かれたものでした。しかし、外出先で電話をかける必要性も出てきたことから、公衆電話で小銭を入れてかけていました。ですが、公衆電話はどこからでもかけられるわけではなく、それを解消するものとして登場したのが携帯電話です。1990年代に入ると、かばんやポケットに入れられどこからでもかけられるため、多くの人が持つようになりました。現在ではスマートフォンが普及して、携帯電話も形や機能がどんどん変わっていきましました。

生活編

洗濯機



宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館所蔵

●洗濯板・たらい (～1950年代)

布の汚れをおとす道具です。たらいには水を張り、洗濯板は板に溝が刻まれており、濡らした布に洗濯石けんをつけて、両手でこしこしこすったり、もみ洗いやおし洗いをしました。明治時代にはすでに使われていました。

●手回し洗濯機 (1930年代～1960年代)

中に洗濯物と洗剤を溶かした熱いお湯を入れ、ふたをしてハンドルを回して中のものをかき混ぜて汚れを落とします。洗濯できる枚数がシャツ2～3枚と少なく、あまり使われませんでした。



宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館所蔵

●一槽式電気洗濯機(絞機付き洗濯機) (1950年代～1960年代)

汚れた洗濯物と水、洗剤を入れてタイマーをセットすれば、あとは機械が洗ってくれます。ローラーは洗濯物の水気をしぼる、今の「脱水」の役割がありました。



宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館所蔵



●二槽式洗濯機 (1960年代～)

洗濯槽で洗い、となりの脱水機に洗濯ものを移して脱水します。ローラー式洗濯機に比べて脱水が簡単にできるようになりました。



●全自動洗濯機 (1980年代～)

ボタンひとつで洗濯・すすぎ・脱水をひとつの槽で自動的にできるものです。最近では、乾燥機能やしわになりにくくする機能がついたものも出ています。



おススメイベント紹介



■大淀川学習館

夏の
特別企画展

森の生き物と仲良くなろう！ カブトムシ・クワガタムシ展

7月1日(土)～9月18日(月・祝)

子どもたちに大人気のカブトムシとクワガタムシの企画展。
外国の種類もやってきます。

【会場】学習室 【時間】9:00～16:30 【料金】無料



カブトムシ・クワガタムシの すもう大会 8月6日(日)

カブトムシは木登り、クワガタムシはすもうで対戦となります。

【会場】レクチャー室(当日13:00から館内で受付いたします)

【時間】13:00～15:00

【対象】どなたでも 先着100名

【準備】カブトムシ・クワガタムシをご持参下さい。
両方とも国産に限ります。



各館問い合わせ先



宮崎科学技術館 ()内は団体料金
展示室【大人540円(430円)、子ども210円(170円)】
展示室とプラネタリウム【大人750円(600円)、子ども310円(250円)】
〒880-0879 宮崎市宮崎駅東1丁目2番地2
TEL 0985-23-2700 FAX 0985-23-0791
<http://cosmoland.miyabunkyo.com>



宮崎市歴史資料館 <http://rekishi.miyabunkyo.com>

みやざき歴史文化館 (入館料無料)
〒880-0123 宮崎市大字芳土字岩永迫2258番地3
TEL 0985-39-6911 FAX 0985-39-9297



宮崎市佐土原歴史資料館 (入館料無料)
〒880-0301 宮崎市佐土原町上田島8202番地1
TEL 0985-74-1518 FAX 0985-74-4655



宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館 (入館料無料)
〒880-2221 宮崎市高岡町内山3003番地56
TEL 0985-82-2950 FAX 0985-82-2927



大淀川学習館 (入館料無料)
〒880-0035 宮崎市下北方町二反五瀬5348番地1
TEL 0985-20-5685 FAX 0985-22-8481
<http://oyodo.miyabunkyo.com>



宮崎市民プラザ
〒880-0001 宮崎市橋通西1丁目1番2号
TEL 0985-24-1008 FAX 0985-29-2244
<http://www.siminplaza.com>

「まなぶんか」
とは

“文化”を英訳するとCulture。語源はラテン語で“耕す”を意味するColereです。当協会では、管理運営している6つの教育文化施設が、市民の皆様の学ぶ心を“耕す”役割となれるよう、「学ぶ」と「文化」を合わせた「まなぶんか」を機関誌名としました。

Column

学芸員のひとりごと

みやざき歴史文化館 主任学芸員 福嶋一恵

7月の節句といえは七夕。天の川に纏わる織姫と彦星の物語に思いを馳せ、笹葉に願いを記した短冊を飾るお馴染みの風習ですね。

更	錢	人	天	蛭	鵲	羅	別	七
値	塘	間	上	入	辞	帷	浦	夕
一	蘇	望	分	曝	穿	牛	今	夕
年	小	玉	金	衣	線	夜	朝	李
秋	小	鉤	鏡	楼	月	愁	暗	賀

中唐の詩人李賀は、七夕の夜に可愛い恋人と逢えない、もしくは七夕の夜に逢ってすぐに別れた切なさを詠っていますが、この詩をよむと七夕が様々な意味合いを持つことがわかります。

例えば、第3句の「鵲」は織姫の為にカササギが連なって天の川に橋を架けたという伝説のこと。「穿線月」は女性が月明かりの下で針の穴に五色の糸を通し、裁縫・手芸の上達を願った乞巧の風習を指します。第4句の「曝衣楼」は衣類を楼台に干して風や日にさらす、つまり虫干しのこと。書籍の場合は曝書といい、蔵などに取めている品々の曝涼を行う習わしがありました。そして、第8句の「秋」。松尾芭蕉が「七夕や秋を定むる夜のはじめ」と詠んだように、旧暦の七夕は初秋(新暦で今年の場合は8月下旬)の行事であり、天の川や澄んだ夜空に浮かぶ月を見上げると、涼やかな秋の始まりを感じさせるものであったようです。

こうして見ると、七夕は現在とは季節が違うことや、元は様々な風習があったことがわかりますが、織姫と彦星の互いを恋しく想う物語は千年以上の時を経ても変わりませんね。九州ではまだ梅雨の影響が残る時期ですが、今年も夫婦2人が雲上の天の川を越え、無事再会出来ることを願って暦をめくるとしましょうか。

【宮崎科学技術館】 Facebook、Twitterもチェック!!

青少年のための科学の祭典2017 宮崎大会

たくさん科学のブースが並びます。夏休みの自由研究にも使える科学いっぱい3日間!
7月28日(金)~30日(日)
【会場】多目的ホール・たのしい実験室・みんなの工作室 【時間】9:30~16:30
【料金】展示室のみ無料 ※プラネタリウム[大人]210円 [子ども]100円

開館記念日「感謝の集い」無料開放! 8月2日(水)

展示室もプラネタリウムも全館無料開放!
【会場】全館 【時間】9:00~16:30

夏の星まつり スターフェスティバル2017

紙アプリの体験や美しい県内の星空写真の展示をします。期間中、サイエンスカフェ、水ロケット教室、望遠鏡講座などイベント盛りだくさん!
8月2日(水)~31日(木)
【会場】多目的ホール 【時間】9:00~16:30 【料金】無料
※サイエンスカフェ、水ロケット各講座は申し込みが必要です。 ※講座は有料です。

星空と音楽のタベ part115 9月9日(土)

星の話、CDコンサート、森山靖之弦楽カルテット
【会場】プラネタリウムホール 【時間】18:30~20:30
【対象】中学生以上 240名 【料金】前売り:500円 当日:600円

第9回JSCフェスティバル&シルバーdays

65歳以上の方とお連れのご家族は展示室もプラネタリウム(1回観覧)も無料!
9月16日(土)~18日(月・祝)
【会場】全館 【時間】9:00~16:30 ※年齢を確認できるものをご持参ください。
この他にもいろいろなイベント・教室を企画しています。詳しくは、当館HPなどをご覧ください。

休館日	7月 3日(月)・10日(月)・18日(火)・24日(月)・31日(月)
	8月 7日(月)・21日(月)・28日(月)
	9月 4日(月)・11日(月)・19日(火)・25日(月)・26日(火)

【大淀川学習館】 Facebook、Twitterもチェック!!

自由研究にぴったり! 浄水場見学会 7月25日(火)

私たちの飲む水がどのように作られるかを見学します。
【会場】下北方浄水場 【時間】10:00~11:30 申込:7月11日(火)まで
【対象】どなたでも 抽選で20組 【料金】無料 往復はがき、メール、FAXにて受付

植物標本を作ろう! 7月30日(日)

採集した植物を標本にする方法を学べます。
【会場】実験・工作室 【時間】9:15~12:00 申込:7月16日(日)まで
【対象】どなたでも 抽選で20組 【料金】無料 往復はがき、メール、FAXにて受付

メダカすくい大会 9月17日(日)

メダカすくいに挑戦して、ご自宅での飼育に挑戦してみませんか。
【会場】池周辺(当日13:00から館内で受付いたします) 【時間】13:00~15:00
【対象】小学生以下 当日先着100名 【料金】子ども1名につき200円

休館日	7月 3日(月)・10日(月)・18日(火)・24日(月)・31日(月)
	8月 7日(月)・21日(月)・28日(月)
	9月 4日(月)・11日(月)・19日(火)・25日(月)

【宮崎市歴史資料館】 Facebookもチェック!!

●みやざき歴史文化館 体験学習「ふうりんをつくろう!!」 8月3日(木)

夏の風物詩である風鈴の絵付けをします。
【会場】研修室 【時間】13:30~15:30 【料金】無料
【先着・事前申込制】7月4日(火)より受付開始 小学生高学年と保護者 20名

水鉄砲作り 8月6日(日)

竹を使った水鉄砲を作ります。(子ども2名以上のご家族は2個まで)
【会場】ひむか工房 【時間】13:30~15:30 【料金】無料
【抽選制】募集期間:7月6日(木)~12日(水) 子どもと保護者 30名

魚のつかみ取り② 8月20日(日)

プールで魚のつかみ取りをします。
【会場】本館前 【時間】14:00~15:30 子ども1名につき:100円
※当日整理券を13:30より配布します。 3才~小学6年生と保護者 先着100名

ミニ埴輪作り① 8月27日(日)

オリジナル埴輪を作ります。
【会場】ひむか工房 【時間】13:30~15:30 料金:200円 子どもと保護者 30名
【先着・事前申込制】7月27日(木)より受付開始

歴史探訪① 宮崎市内の文化財めぐり 9月16日(土)

宮崎市内の史跡を巡ります。
【会場】宮崎市内 【時間】9:00~16:00(予定) 料金:500円 一般 20名
【抽選制】募集期間:8月16日(水)~22日(火)

けん玉作り② 9月17日(日)

竹を使ってけん玉を作ります。
【会場】ひむか工房 【時間】13:30~15:30 小学生以上の子どもと保護者 30名
【先着・事前申込制】8月17日(木)より受付開始

●宮崎市佐土原歴史資料館 Facebookもチェック!!

佐土原人形の絵付け 9月10日(日)

干支人形「戌」の絵付けをします。
【場所】佐土原出土文化財管理センター 【時間】10:00~12:00 料金:500円 子どもと保護者・一般 25名
【先着・事前申込制】8月10日(木)より受付開始

●宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館 Facebookもチェック!!

ゴム動力自動車作り 8月20日(日)

ゴムで動かす車を作ります。
【会場】天ヶ城歴史民俗資料館 【時間】13:30~15:30 料金:100円 子どもと保護者 30名
【抽選制】募集期間:7月20日(木)~26日(水)

草木染め 9月10日(日)

草木染めでかわいいハンカチを作ります。
【会場】天ヶ城歴史民俗資料館 【時間】13:30~15:30 料金:300円 子どもと保護者 30名
【先着・事前申込制】8月10日(木)より受付開始

休館日	【みやざき歴史文化館】 7月 3日(月)・10日(月)・18日(火)・24日(月)・31日(月)	【宮崎市佐土原歴史資料館】 【宮崎市天ヶ城歴史民俗資料館】 月曜日から金曜日まで (休日に当たる日を除く)
	8月 7日(月)・21日(月)・28日(月)	
	9月 4日(月)・11日(月)・19日(火)・25日(月)	

【宮崎市民プラザ】 Facebookもチェック!!

平成29年度宮崎市民プラザ自主事業 第11回市民プラザコンサート ~夏のおわりはJAZZの響きで...~

毎年、夏の終りに開催しているコンサート。今年はJAZZをテーマに、サクソプレーヤーの「宮里陽太」、歌とピアノの「松崎加代子&奥村和彦DUO」、ビッグバンドの「ニューサウンズオーケストラ」の3組が出演。また、1階カフェ・クレインにてプレコンサート(17:15~)と特別メニュー(数量限定)の販売もあります。
【会場】宮崎市民プラザ オルブライトホール
【時間】開場17:30/開演18:00/終演20:30(予定)
【入場料】前売り:1,000円 当日:1,200円 ※前売券完売の場合は当日券はなし
【対象】就学児以上

ま ち が い さ が し

まちがいを見つけ賞品をGETしよう!!

応募者の中から抽選でステキな賞品をプレゼント。

●ロケットえんぴつセット

7
名様

※写真と色が異なる場合があります。



●昔なつかし おもちゃセット

男の子セット、女の子セット ※中身は選べません

1
名様



Let's try!!
全部見つけれられるかな?



上の写真にはまちがいが5つ隠れています。
下の写真と見比べながら探して下さいね。



応募方法

- まちがいの場所(5つ)を全てサインペン(油性)で囲んで、点線に沿って切り取り、剥がれないようにしっかりと官製ハガキに貼付けてください。※コピー不可
- 住所・氏名・学年(職業)・電話番号を明記の上、下記住所までご応募ください。

宛て先

〒880-0903 宮崎市太田3-1-31 北一株式会社
「まなぶんか まちがいさがし」係

お問い合わせ先

(公財)宮崎文化振興協会(担当:岩井)TEL.0985-41-7004



【前号の答え】

- ロケットが伸びている。
- 博士がいる。
- 窓が消えている。
- 木の葉が増えている。
- 車が消えている。

※印刷の過程で海の上に線ができて間違いのようになってしまいました。今回はこの場所を間違いと答えた方が多数おられたため、上記の答えとこの箇所を含めた計6箇所を正解としました。

締切

平成29年8月31日(木)
消印有効

当選は発送をもって替えさせていただきます。

※応募にあたりご記入いただいた個人情報は、抽選および賞品の発送以外の目的に使用することはありません。

宮崎サンシャインFM
76.1Mhz

www.sunfm.co.jp

毎週金曜日16:00~18:55放送の
"夕焼けワイド若草通りはパラダイス"内
[文化振興協会だより]にて催事情報を放送中!!

ご自宅で手軽に温浴 Spa

「水素」が溶け込んだお風呂で、温浴Spa体験してみませんか?

今、注目されている「水素」をお風呂で。
お肌すべすべ水素の湯で、ハッピーバスタイム。

この冬はこだわりの入浴タイム

Spa
の特徴

- 皮膚をすこやかに保つ。
- 皮膚にうるおいを与える。
- 皮膚の乾燥を防ぐ。
- 肌を柔らかくする。

株式会社 川越紙店

〒880-0803 宮崎市旭1丁目1番4号
TEL 0985-22-7105 FAX 0985-27-8515

編集後記

「古くて新しい昭和」

今号よりまなぶんか担当になり、手探り状態で迎えた「むかし」がテーマの今号。周りの手を一杯借りて、なんとか完成にこぎつきましたが、最後に大問題が...そうです、この編集後記です...何を書けばいいのやら...我が家の子ども達の話でもしましょうか。勿論デジタル世代でDS等も持っています。息子は友達と連れ立って近くの林で倒木や廃材で秘密基地を作り、枝でパチンコを作ったり、竹で釣竿を作って川で釣りに明け暮れているんです...先日はハゼを釣って帰ってきました。意外にもアナログな遊びが新鮮でハマっているようです。デジタル世代の子どもでも教えられる意外とハマるのかもしれない。ということ、この夏はせひ、みやざき歴史文化館に足をはこんでいただき、昔のおもちゃ作りの体験学習等にご参加いただければ幸いです。今後とも宜しくお願い致します。

【経営戦略課 岩井 乙